

施主のストレスも解消！仕様打ち合わせの省力化へ ～コムテックス「egaku / エガク」

1. 仕様打ち合わせの回数半減

仕上がり表自動生成で後工程のミスも削減

コロナ禍以降、業務効率化を目的とするITやDXの取り組みが業界各所で加速的に進められている。この背景には深刻化する人手不足や、この4月から始まる新36協定による労務時間の引き締めなど人材面の課題がある。人材に限られる中では各々のスキルを最大化させることが住宅会社にとって必須の取り組みであり、IT・DXはそのカギになる。

今回フォーカスする業務は、請負契約の締結後から着工までの期間で行う「仕様決め」である。限られた時間の中で、施主は外壁や屋根、内装では水回りや建具、クロスに至るまで数十～百を超える仕様を一つひとつ決定していかなければならない。そのため、こだわりたい部位ほど選定に時間がかかったり、建材のサンプル集の量に気圧さ

れてしまったりする方もいる。仕様打ち合わせを担うインテリアコーディネーターやスタッフには対施主のフォロースキルが求められる。

仕様決めに関わる、注目度の高いDXの一つがコムテックス社の「egaku/エガク」（以下、「egaku」）。タブレットやPC 1台のみで仕様決りを完結させられるテクノロジーである。

egakuの導入に際して、住宅会社は事前準備として、建材やキッチン、トイレといった住設機器などの標準仕様やオプション仕様に関する情報をシステムに登録するところから始まる。オプション仕様については追加料金等の情報を盛り込むこともできる。さらに、これらの情報は導入会社自身でいつでも変更が可能だ。

仕様打ち合わせ時のフローとしては、施主とともにタブレットやPCのディスプレイ上で建材や設備機器を選定していくのみである。仕様選定を進める上で、住宅の部位に関する専門用語が出てくることがあるが、egakuにはこれらをイメージ画像とともに解説する機能も備わっている。オプション仕様を選択した際は、先述の追加料金が標準仕様との差額として同時に算出されるため、予算と照らし合わせながらの検討も可能である。

確定した内容については「電子サイン機能」で、住宅会社と施主との間で合意を取る。プ

機能③施主事前チェック機能で省力化

お施主様用アカウントの作成で打ち合わせがスムーズ

お施主様で仕様決定を事前にチェック

富山 太郎

スマホでの仕様決定も可能

お施主様用のアカウントを作成し、建材決定や施工時期を事前に伝えることができます。お施主様を事前に案内していたので、お施主様の負担がわかり打ち合わせがスムーズです。決定した商品はバナーで表示されるので、決定内容も即時に把握が可能です。

ンシートや仕上げ表の自動生成機能も備わっており、仕様情報がタイムリーにデータで社内共有されるため、後工程で発生しやすい施主との「言った・言わない」トラブルや、変更内容が監督や職人に伝わらないことなどで発生する工事ミスなどの予防も期待できる。

2. 中堅から大手まで導入あり

多様な施策で業務効率化実現

egaku導入に要する期間はおよそ2～3ヶ月間。導入会社各々の業務フローに合致するようシステムをカスタマイズし、並行して導入研修も行う。操作性は高く、20～30分ほどで使いこなせるようになるとのことだ。導入社数は徐々に増えており、棟数規模としては年間数十棟から1,000棟を超えるところまで幅広い。

導入企業の中には商談段階からegakuを活用しているケースもある。確度が高い顧客に対して、egaku導入済のタブレットを貸し出し、自社の施工事例を格納できる「ギャラリー機能」で家づくりについてチェックしてもらう。ここでランクアップを図り、管理客がタブレットを返却するタイミングで再度コミュニケーションを取ることができる。つまり、タブレットを貸し出した段階で次アポが確約されていると言え、

商談を進めやすい。

また、仕様打ち合わせの際、施主に対して自宅で事前に仕様を選定してもらうよう依頼している住宅会社もある。egakuの操作マニュアル動画も用意しているとのことだ。施主に目星を付けてもらうことで、打ち合わせもスムーズになる。

床や建具などの組み合わせに悩む施主もいるが、egakuのコーディネート事例がサポートとなる。好みの内装から仕様を選定することでも、意思決定が早まるはずだ。

昨今、多様なDXが誕生しているが、仕様決めにフォーカスしたテクノロジーはまだ少ない。しかしながら、仕様決めは施主にとって意思決定の連続で、ここにストレスを感じる方も多。本来は理想の住まいを実現する過程を楽しんでもらいたいが、従来の手法では苦悩も多い。住宅会社だけでなく、施主にとってもegakuのようなDXが今求められている。（斎藤）

表1. コムテックス(株)の会社概要

代表取締役	竹脇 正貴
設立年月	1989年4月
資本金	36百万円
所在地	〒933-0047 富山県高岡市東中川町7-18
TEL	0766-32-1777
FAX	0766-32-1775
URL	https://www.ctx.co.jp/

図2. 仕様内容をプランシートや仕上表として出力可能

連携するボタン押下日終日時点のファイルでKizuku 図書に積み上げで登録

連携対象

- ① プランシートPDF
- ② 仕上表Excel
- ③ 参考資料

連携

Kizuku 該当物件図書 > Egaku フォルダを作成して保管